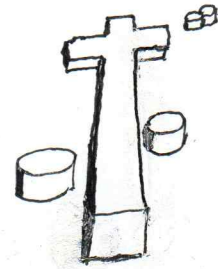
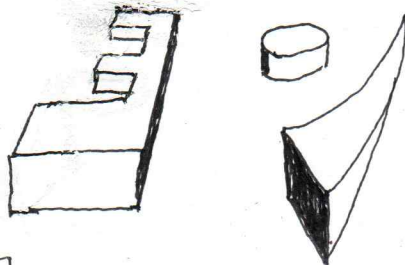
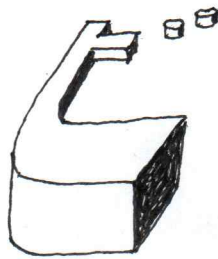


①

211号



通信

2023年6月29日

P.O. box 10 Kitengela 00242 KENYA

編集 荒川勝巳

メールアドレス: sfoarakawa@yahoo.co.jp

ケニアの雨は4月にはいつから文字どおり恵みの雨として、干からびた大地に1カ月以上降りつづき、木や草の緑をぞんぶんにもたらしました。こちらの雨季はそう長くはないので、農家は雨が降り出す前からトウモロコシなど穀物の種を畑にまきます。私たちのプロジェクトがあるキテンゲラ市はケニアの中でもわりと雨が少ないほうなので、トウモロコシを雨季の前にまいても雨が少なく実らないことが多い、豆だけをまく農家もあります。雨季にまいた豆が一番早く食えられるのはグンデと呼ばれる豆で、この豆を食べてもよいが、ケニア人は成育した葉を食ることが多いです。この葉は2カ月で収穫できま

す。そして3カ月でケニア人が日常的に食しているマハラグエと呼ばれる豆がこれ、6カ月でようやくトウモロコシがとれるようになります。ケニアはいまも農業国なので、これら農作物が豊富にとれるようになれば物価の高さが止まると想像されます。

▼カルト宗教による死者▲
この4月からカルト宗教による死者がづづけて見つかるとこの宗教の教祖は「食物をとらなければ天国へ行ける」と信徒へ説教。そこで信徒たちはケニア全国から海岸地方にあるこの宗教の3kmという広大な敷地内の教団施設へ集まってきました。この宗教は20年前からはじまっていた、信者の遺体はこの敷地のいたるところへ埋められ、警察が2カ月間探してようやく300体近く発見

もつともケニア政府はこのところ物価高とう、キキン、中国への負債返却などのため財政がひっばくしているのです。税金を上げようとしています。もし税金が上がれば当然物価高とうがぶり返し、国民が再び経済的打撃をうけるのではと懸念しています。

根台の根を一枚取っていく。根台の葉を一枚取っていく。根台の葉を一枚取っていく。根台の葉を一枚取っていく。



▼授業改良と児童増への道のり▲
この3月の段階で学校児童減の理由が、この高とう物価による授業料無料の公立校への流出。そして先生たちの授業内容劣化による他私立学校への児童流出だということがよくわかった。

それで私は公立学校への流出は防ぎようがないが、他私立学校への流出は授業内容を改良することによりなんとか防ぎ、児童増をはからねばと考えるようになった。私は先生たちの授業をよく観察し、その上で先生たちとよくミーティングを開いて

もつと死者が出てると捜索されるが、なにぶん広大な敷地なので探し出すのがきわめて困難。それでも探索は今後もつづけられるとのこと。

なお、教祖一味はすでに補まり、裁判にかけられている。



授業の問題点を話しあった。

あるとき、ふたん自分の仕事をし
ていてあまりプロジェクトへ顔を
出さない運営委員へのデニス氏が訪
ねられたことがあった。それでデニス
氏と交えて先生とのミーティング
をおこなう。その席で一人の先生
は「運営委員はなにも学校
の実態を見ていない」と私たち
運営委員を非難する声を
上げた。これにはデニス氏や長期
間病気療養していた私は痛
いところを突かれた。



しかし一番その言葉では
すかしめを受けたのは、やは
りこのミーティングに出席し
ていた教頭のM氏だったよう
で、彼の目が泳いでいた。それ
というのもふだんはこの教頭
が先生たちの授業のやり
方をチェックし、児童や保護

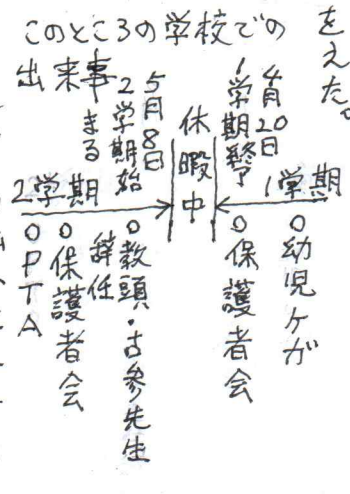
2

者がそれへどう反応
したかなど私たちへ

報告する立場にあったため。

私たちはこの教頭を他界
したカルリ園長の代りとして
雇い、学校管理を彼に任せ
た。しかし彼はこの仕事に熱心
でなく、私はこれまで何度か
その点を指摘し注意していた。
今年になって児童減が深刻に
なると、私は彼の仕事ぶりを
よりひんばんにチェック。私、デニス
氏、運営委員で工房スタッフ
のオマリさんは彼を事務室
へ呼び出し、彼のタイムをくど
いまでにさとしたこともあった。
だが彼は自分のあやまりに気
をとめていないようで、そのつど
うりくうりと言いつつ改悪す
るには彼を解任するしかない
と考えるようになり、運営委
員会にその提案をはかった。
するとデニス氏は「教頭を解任
するにしても、心を入れ替えても
らうにしても、彼のするべき仕事
をきちんと箇条書きで示さな
いといけないうす。それでないん彼
はいっまでも同じあやまちを犯
し、こちらが処罰できません。」
それで私たちは教頭へ仕事内
容を文章化して示し、彼の承認

をえた。



それから私は先生たちの
授業でなにか不適切なところ
を見つけると、すぐさまそれを教
頭に知らせ、彼から先生たちに
注意してもらった。私がそういう
ことを根気よくつづけていたら、
教頭は首をあげてあけなく辞
任。そしてもう一人、古参で低学
年の先生たちに強い影響力
のある幼稚園先生も私たちのたびた
びの批判にさらされ辞任に追
こまれた。それらは2学期がは
いまってすぐの5月なかばのこと。
その後、新しい教頭はそう簡
単には見つからないので、副教頭
を臨時の教頭にすえる。そして
いままで教頭へ払っていた給料
を臨時教頭や他の先生へ少しづつ
分配し、やる気意を高める。
それと同時に、私たちもミーティ
ングなどで先生たちへこのところ伝
えていた、授業の改良すべき点を

をえた。

箇条書きの文書にして彼らへ
示し、承認をもらった。それらの箇
条書きは、仕事時間中にスマ
ホは見ない、図書室を有効に
使い低学年へは時々読み聞か
せをするなどの項目からなる。
6月にはいつて年少児童(幼
稚園・小学1・2・3年)の保護
者会やPTAを催したが、これ
らの改良点は保護者から好
評をよこした。この2学期中
(8月中まで)に児童の成績が
上昇すれば、保護者たちはこ
の学校を信用し、地域での評
判も上がり、8月末からはいま
までの3学期には児童が増える
だろうと予想される。それまで
は学校財政のマイナス状態が
つづいてきたから、プロジェクトを維
持できるようがんばりたい。

この3月に幼稚園児1名がス
バリ台から落ちて左腕にヒビ
が入るケガでナイロビの病院



幼稚園の骨にヒビ

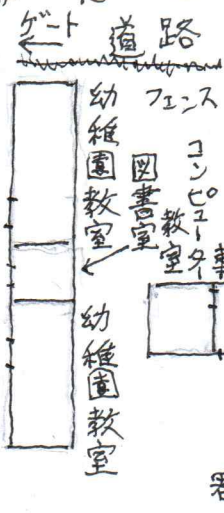
この3月に幼稚園児1名がス
バリ台から落ちて左腕にヒビ
が入るケガでナイロビの病院

へ運ばれ手術をうけた。私がその事実を知らされたのが、その事件のあった3日後。しかも先生たちから知らされたのではなく、その幼児の父親が修理スタッフのドミニック君に連絡をとったため。それで私やカマリスさんはあわてて先生たちへ、どうしてこのようなことが起きたのか説明を求めた。

3 園先生に不信任をのこした。

それでわかったことは、昼食時に低学年(幼稚園を含む)の先生は必ず1名昼休み時間中に、児童がスベリ台やブランコで遊ぶのを見守ることになっているのだが、この事件のときは誰も見ていなかったというところ。幼児の担任の先生は、食事中だったというのだが、さらに調べると、何人かの先生は昼休み時間にワイファイ器を置く事務室近くにある、幼稚園年少組の教室内でスマホを使いネットに夢中だったことが判明。それで私たちはそれらの先生を厳重に注意した。そういうこともあり、私たちは教頭や古参の幼稚園先生に不信感をのこした。

私たちはこの幼児の両親に平あやまりし、彼らがナイロビの病院まで何度も通った交通費(手術代は保険ですませる)を出す。そして共働きの母親がこの幼児のケアで1ヵ月働けなかった費用はこちから出す代りにこの年末までの幼児授業料・給食費をこちから負担するということが許してもらった。私としてはこの家族が私たちの幼稚園を引きつづき利用してもらうのがうれしかった。いまこの幼児は腕がなおって元気に登校してきている。



1学期末の保護者委員会。保護者会を4月19日におこなう。私は昨年からなるべく保護者たちの意見に直接耳を傾けるため、できるだけ保護者会へ参加しようと考えているようになった。特に今年は見守り数が減ったこともあり、保護者たちが存心を考えているのか知りたかった。それに見守り増を実現するには先生たちの

授業内容を改良し改良したところを保護者たちに見せ、彼らにも児童勧誘を手伝ってもらおうとの計画をたてたことにもよる。先生たちも私たちに協力して児童数を回復させようという保護者会の前座に1週間児童へ練習を積ませた歌と踊りのアトラクションをして会場を盛り上げた。

私は保護者たちへ、いま先生たちの授業内容を改良中です。いままで授業中でもスマホでの電話連絡は必要を場合合許していましたが、これから午前11時の休けい時間と昼休み以外は使えないことにしました。他にもいくつか改良しました。私たちの学校ではこの物価高とうでも授業料の値上げをしません。しかし備品の価格が上がり、先生の給料も上げたいので、児童の増員を考えています。みなさんも近所の人はこの学校をすすめることで協力してください。と呼びかけた。

しかし2学期はじめの新入生は5名と少なく、私の予想を下回ってしまった。それで私は授業をもっとしっかり改良し、それを見守りたちの成績アップで顕著に表わさないと、保護者たちの支持を得られないのだとさとした。

叩かもらうにいやいや先生にはようい



6月のPTA
6月16日の金曜午前中に、臨時教頭のもとPTA会議をひいた。4月の保護者会のおきすでに幼稚園・小学校の各学年から1名づつ合計11名の保護者たちが役員として選ばれている。前の教頭のとくにもひらいたことがあったが、2、3名と出席者が少なく、それ以来1年以上ひらいていなかった。久しぶりなのでぜひ私は役員たちの意見が聞きたく参考。

ただ久しぶりだけに役員が集まるかどうかが心配された。9時はじまりだったが、1時間遅れの10時になったところ、彼らが6名までとなり、会議をスタート。先生が2名辞任した直後だけに保護者たちに注目されたようだ。出席者の内訳はこれら役員と臨時教頭、年少・年長クラスの先生各1名、そしてカマリスさんと私。場所はスマホ。この会議の主要課題は「どう今の授業内容を改良するか、児童たちの教科書をどう

